

時期		観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
1 年 生  1 学 期 ( 国 語 )	A話すこと 聞くこと  よろしくね ひとつつながることは こえをとどけよう みんなにはなそう きいてつたえよう (あいうえおのうた) (あいうえおのことはを あつめよう)	知識・技能	(1) イ 音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気づき、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。	発言・発表 ノート テスト	発表・自己紹介・話し合い
		思考・判断・表現	Aア 身近なことや経験したことなどから話題を決ようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気づき、姿勢や口形、発声や発音に注意して話そうとしたり、身近なことや経験したことなどから話題を決めたりしようとしている。		
	B書くこと ぶんをつくらう はをつかおう をへをつかおう こんなことしたよ えにっきをかこう (やのつくじ) (ちいさいっ) (ことばあそび) (ちいさいやゆよ) (かぞえうた) (のばすおん)	知識・技能	(1) ウ 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して、文章の中で使おうとしている。 平仮名、片仮名を読み、書きするとともに片仮名で書く語の種類を知り、文や文章で使おうとしている。	発言・発表 メモカード ノート テスト	視写、音読、文をつくって発表する、話し合い 今までの生活を振り返って絵日記を書く
		思考・判断・表現	Bア 経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集め、伝えたいことを明確にしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して、文章の中で使ったり、平仮名、片仮名を読み、書きするとともに片仮名で書く語の種類を知り、文や文章で使ったり経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集め、伝えたいことを明確にしたりしようとしている。		
	C読むこと (説明的) さあはじめよう さとうとしお どうやってみをまもるの かな	知識・技能	(1) ア 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づこうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 感想を書く・交流する 発表 説明する
		思考・判断・表現	Cア 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉えようとしている。 Cウ 文章の中の重要な語句を考えて選び出そうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づいたり、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉えたり、文章の時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉えようとしたりしようとしている。		
	C読むこと (文学的) ほんがたくさん あめですよ とんことん おおきなかぶ (あひるのあくび) (としよかんはどんなど ころ)	知識・技能	(1) ア 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づこうとしている。	発言・発表 ノート テスト	読み聞かせを聞く 音読する・聞きあう 場面の様子や人物の気持ちを想像する 感想を書く
		思考・判断・表現	Cイ 登場人物の行動など、内容の大体を捉えようとしている。 Cエ 登場人物の行動を具体的に想像しようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づいたり、登場人物の行動など、内容の大体を捉えたり、登場人物の行動を具体的に想像したりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
2 年 生  1 学 期 ( 国 語 )	A 話すこと 聞くこと	知識・技能	(1) ア 言葉には、物事の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づくようとしている。 (2) ア 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	話し方・聴き方の学習。 思ったことを伝え合う。 説明の順序を考えて、説明する。
		思考・判断・表現	A (1) イ 相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考ようとしている。 (1) エ 話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもとうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、物事の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付き、共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解したり、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考え、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもとうとしたりしようとしている。		
	B 書くこと	知識・技能	(1) オ 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。 (1) ウ 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して、文章の中で使ったり平仮名、片仮名を読み、書きするとともに片仮名で書く語の種類を知り、文や文章で使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	伝えたいこと、書くことを決める。 メモカードやかんざつカードに書く。  はじめ・なか・おわりの組み立てで文章を書く。
		思考・判断・表現	B ア 経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集め、伝えたいことを明確にする。 イ 自分の思いや考えたことが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。		
		主体的に学習に取り組む態度	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにし、長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して、文章の中で使ったり平仮名、片仮名を読み、書きするとともに片仮名で書く語の種類を知り、文や文章で使おうとしたり、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集め、伝えたいことを明確にし、自分の思いや考えたことが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えたりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的)	知識・技能	(2) ア 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	感想を書く。 事柄の順序、時間の順序をとらえ、まとめる。 伝えたい内容を伝え合う。
		思考・判断・表現	C ア 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉えようとしている C ウ 文章の中の重要な語句を考えて選び出そうとしている。。		
		主体的に学習に取り組む態度	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解しようとしたり、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉え、文章の中の重要な語句を考えて選び出したりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的)	知識・技能	(1) ク 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。	発言・発表 ノート テスト	感想を書く。 場面ごとに登場人物の行動を捉え、想像したことを書く。 音読発表。 役割を決めて人物の様子を声や動きで表す。
		思考・判断・表現	C イ 登場人物の行動など、内容の大体を捉えようとしている。 C エ 登場人物の行動を具体的に想像しようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読したり、登場人物の行動など、内容の大体を捉えたり、登場人物の行動を具体的に想像したりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
3 年 生 1 学 期 ( 国 語 )	A 話すこと 聞くこと 何をしているのかな (2) メモをとりながら聴こう (4)	知識・技能	(1) ア 言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとしている。 (1) イ 相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や、強弱、間の取り方などに注意して話そうとしている。 (2) イ 比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	絵や写真を見て感じたことを対話する活動
		思考・判断・表現	Aエ 必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容の中心を捉え、自分の考えをもととしている。 オ 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いたり、相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や、強弱、間の取り方などに注意して話したり、比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使ったり、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容の中心を捉え、自分の考えをもったり、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめたりしようとしている。		
	B 書くこと 調べて書こう、わたしの レポート (10うち理科で2)	知識・技能	(2) イ 比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使おうとしている。	発言・発表 メモカード ノート テスト	調べたことをまとめて報告するなど事実やそれを基に考えたことを書く活動
		思考・判断・表現	Bイ 書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使ったり、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えたりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的) 文章を読んで感そうをつ たえ合おう「自然のかく し絵」 (10) 書き手のくふうを考えよ う「ほけんだりをよみ くらべよう」 (10)	知識・技能	(1) カ 主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。 (2) ア 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	・文章の中の大事な言葉や文に気を付けて読み、段落ごとの内容を要約する活動。 ・二つの文章を読み比べ、事柄の取り上げ方や、説明の仕方など、書き手の工夫を読み解く活動。
		思考・判断・表現	Cア 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えようとしている。 Cウ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約しようとしている。 Cオ 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもととしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解したり、考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解したり、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えたり、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約したり、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもったりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的) 物語を音読しよう「すい せんのラッパ」 (8) あらすじカードを作ろう 「はりねずみと金貨」 (10)	知識・技能	(1) ク 文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。 (2) イ 比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	・物語に出てくる登場人物や場面の様子を思い浮かべて音読する。 ・物語の起こった出来事を場面ごとに整理し、あらすじをまとめる活動。
		思考・判断・表現	Cイ 登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えようとしている。 Cエ 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。		
		主体的に学習に取り組む態度	文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読したり、比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使ったり、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えたり、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像したりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
4 年 生 1 学 期 ( 国 語 )	A 話すこと 聞くこと  もしも、どうしたい(2)  たしかめながら話を聞こう(5)	知識・技能	(1) ア 言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとしている。 イ 相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や、強弱、間の取り方などに注意して話している。 (2) ア 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	互いの考えを伝えるなどして、グループや学級全体で話し合う活動
		思考・判断・表現	Aオ 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめようとしている。 エ 必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもととしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いたり、相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や、強弱、間の取り方などに注意して話したり、考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解したり、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめたり、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもったりしようとしている。		
	B 書くこと  グループにまとめて整理しよう(2) みんなで新聞を作ろう 10→9 お願いやお礼の手紙を書こう 5→4	知識・技能	(2) イ 比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使おうとしている。 (1) ウ 漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行のしかたを理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打とうとしている。 キ 丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書こうとしている。	発言・発表 メモカード ノート テスト	メモカード ↓ 文の短冊 ↓ 文章
		思考・判断・表現	Bア 相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にする。 イ 書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくらせたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考える。 エ 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているか確かめたりして、文や文章を整える。		
		主体的に学習に取り組む態度	比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使ったり、漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行のしかたを理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打ったり、丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書いたり、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にし、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくらせたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えたり、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているか確かめたりして、文や文章を整えたりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的)  説明のまとまりを見つけよう「ヤドカリとインギンチャク」(10) 表し方のちがいを考えよう「広告を読みくらべよう」 (8→9)	知識・技能	(2) ア 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。 イ 比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読を通して筆者の意図や思いを正確に受け止め、本文の言葉を根拠に自分の思いや考えを伝え合う活動。
		思考・判断・表現	Cア 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えようとしている。 オ 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもととしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解したり、比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使ったり、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えたり、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもったりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的)  想像したことを音読で表そう「こわれた千の楽器」 (8うち家庭学習2) 人物の変化をとらえよう「走れ」(10)	知識・技能	(1) ク 文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。 オ 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。	発言・発表 ノート テスト	音読を通して筆者の意図や思いを正確に受け止め、本文の言葉を根拠に自分の思いや考えを伝え合う活動。
		思考・判断・表現	Cイ 登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えようとしている。 エ 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。		
		主体的に学習に取り組む態度	文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読したり、様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしたり、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えたり、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像したりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
5 年 生 1 学 期 ( 国 語 )	A話すこと 聞くこと	知識・技能	(1) ア 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付こうとしている。 イ 話し言葉と書き言葉との違いに気付こうとしている。 (2) イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	発表
	この言葉、あなたならどう考える (2)	思考・判断・表現	Aオ 互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしようとしている。 エ 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめようとしている。		
	知りたいことを聞き出そう (4)	主体的に学習に取り組む態度	言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いたり、話し言葉と書き言葉との違いに気付いたり、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたり、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめたりしようとしている。		
	B書くこと	知識・技能	(2) イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。 (1) オ 思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の違いの方に対する感覚を意識して、語や語句を使おうとしている。	発言・発表 メモカード ノート テスト	メモカード ↓ 文の短冊 ↓ 文章
	事実と考えを区別しよう (2)	思考・判断・表現	Bウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。		
	環境問題について報告しよう(7)	主体的に学習に取り組む態度	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができ、また、語感や言葉の違いの方に対する感覚を意識して、語や語句を使ったり、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したり、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したりしようとしている。		
	C読むこと (説明的)	知識・技能	(1) カ 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 (2) イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 感想を書く
	筆者のつたえたいことをまとめよう「動物たちが教えてくれる海の中のくらし」 (7)	思考・判断・表現	Cオ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめようとしている。 ア 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握しようとしている。		
	書き手の意図を考えよう「新聞記事を読み比べよう」(6)	主体的に学習に取り組む態度	文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴や情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしたり、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめたり、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握しようとしたりしている。		
	C読むこと (文学的)	知識・技能	(1) ク 比喩や反復などの表現の工夫に気付こうとしている ケ 文章を音読したり朗読したりしようとしている。 カ 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。	発言・発表 ノート テスト	音読 感想を書く
	人物の思いを音読で伝えよう「だじょうぶ だじょうぶ」(4)	思考・判断・表現	Cイ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えようとしている。 Cエ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとしている。		
	山場に怒る変化について考えよう「世界でいちばんやかましい音」 (7)	主体的に学習に取り組む態度	比喩や反復などの表現の工夫に気付いたり、文章を音読したり朗読したり、文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解したり、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えたり、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
6 年 生  1 学 期 ( 国 語 )	A 話すこと 聞くこと  気持ちよく対話を続けよう 友達の意見を聞いて考えよう	知識・技能	(1) ア 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付こうとしている。 (2) イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	発表
		思考・判断・表現	Aオ 互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしようとしている。 エ 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いたり、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたり、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめたりしようとしている。		
	B 書くこと 原因と結果に着目しよう 防災ポスターを作ろう	知識・技能	(2) ア 原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。	発言・発表 メモカード ノート テスト	メモカード ↓ 文の短冊 ↓ 文章
		思考・判断・表現	Bウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。		
		主体的に学習に取り組む態度	原因と結果など情報と情報との関係について理解したり、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したり、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的)  筆者の論の進め方を確かめよう「イースター島にはなぜ森林がないのか」 インターネットの論議を考えよう (さまざまな熟語) (本は友達)	知識・技能	(2) ア 原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 (1) ク 比喩や反復などの表現の工夫に気付こうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 論の進め方について考え読む。 感想を書く
		思考・判断・表現	C ア 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成をとらえて要旨を把握しようとしている。 ウ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしようとしている。。		
		主体的に学習に取り組む態度	原因と結果など情報と情報との関係について理解したり、比喩や反復などの表現の工夫に気付いたり、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成をとらえて要旨を把握しようしたり、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的)  朗読で表現しよう「サボテンの花/生きる」 人物どうしの関係を考えよう「風切るつばさ」 (図書館へ行く) (複合語)	知識・技能	(1) ク 比喩や反復などの表現の工夫に気付こうとしている。 ケ 文章を音読したり朗読したりしている。 (2) イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 感想を書く 聞き手に伝わるように朗読する。
		思考・判断・表現	Cエ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとしている。 イ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	比喩や反復などの表現の工夫に気付いたり、文章を音読したり朗読したり、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたり、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えたりしようとしている。		